

## 田町通りにひびいていたかじ屋のつち音

●昭和30年代中頃までは田町を通れば唱歌の「木の釜治具」そのまゝの風景が見られた。裸電球の作業場には、フコ、金床、万力及び様々な道具があらわで、土間に埋らえたヒザ位の穴の中かじさんが入って、母さんがまっ赤及鏝のかたまりめがけてハシマを打ちみろしていた。



## わらしだもかじ屋へ

●わらしだも時々、コマさあめる車をこしぬもったり、川に使うヤシをこしちもらうために、かじ屋に行った。そこを父さんから刃物の話を聞いてたのしかった。



## 専・材業と共に栄えた

●五城目町は専・材業で栄えた町だったので、そこで働く人たちが使う刃物が大量に生産されたが、専・材業の機軸とともに、かじ屋の出もなくて、かじ屋もすたれていった。



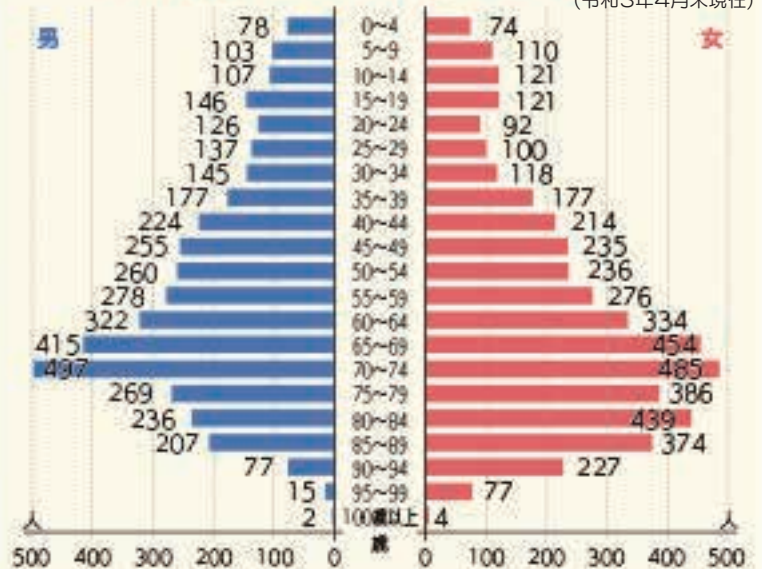
## おくやみ申し上げます

- さん 92歳 4月 5日 新畑町
- さん 87歳 4月 5日 古川町
- さん 62歳 4月 8日 下高崎
- さん 95歳 4月15日 寺庭
- さん 89歳 4月22日 田町
- さん 93歳 4月24日 石崎
- さん 84歳 4月28日 岡本二区
- さん 89歳 4月29日 下高崎
- さん 76歳 4月29日 野田

※「おくやみ・おたんじょうのコーナー」への掲載を希望しない方は、届け出の際にお知らせください。

## 五城目町の人口ピラミッド

(令和3年4月末現在)



本町の令和3年4月30日時点の人口は前年比189人減の8,730人です。年齢別人口は0~14歳の年少人口が593人(人口割合は6.79%)、15~64歳の生産年齢人口が3,973人(同割合は45.50%)、65歳以上の老年人口は4,164人(同割合は47.69%)となっています。

## 町の人口と世帯 (令和3年4月末現在)

	前月比	昨年比	4月中の
人口 8,730人	(-15)	(-189)	転入者数
(男) 4,076人	(-10)	(-100)	16人
(女) 4,654人	(-5)	(-89)	転出者数
世帯 3,947世帯	(+3)	(-13)	21人

**新発表記**

●五城目神明社神楽殿で行われた子ども音楽発表会。例年の音楽競演会とは異なり、明るい時間に行われたので、写真を撮るのが新鮮でした。●発表会の様子や、出演者の舞は14、15ページで紹介しています。(藤田倫治)

●お店や事業所に伺って取材をし、改修することによってお客様に気持ちよく利用してほしいという思いや、新たなものづくりに試行錯誤を重ねながら前向きに挑戦する熱意を感じることができました。(佐藤陽子)



印刷には環境にやさしい植物油インキを使用しています。

令和3年6月1日発行(毎月1日発行)No.1043 編集・発行/五城目町役場まちづくり課 〒018-1792 秋田県南秋田郡五城目町西蔵ノ目1丁目1番地1 ☎018(852)5342 印刷/湖東印刷所